

第1回自閉症学超会議！
参加者アンケートまとめ
(2022年4月2日～4月9日)

回答者人数 85名
(4月8日～4月30日まで集計)

・イベント内容

4/2 オープニングイベント 13:00~16:30 [zoom(webinar)]

質疑応答・交流会 17:00~18:00 [virbela]

4/3 サカイハッタツの会による当事者会 10:00~12:00 [virbela]

発達障害と教育にまつわる思いっきりトーク！ 13:00~15:00 [virbela]

4/5.6.8 JIHEISHOU café 13:30~14:30 [virbela]

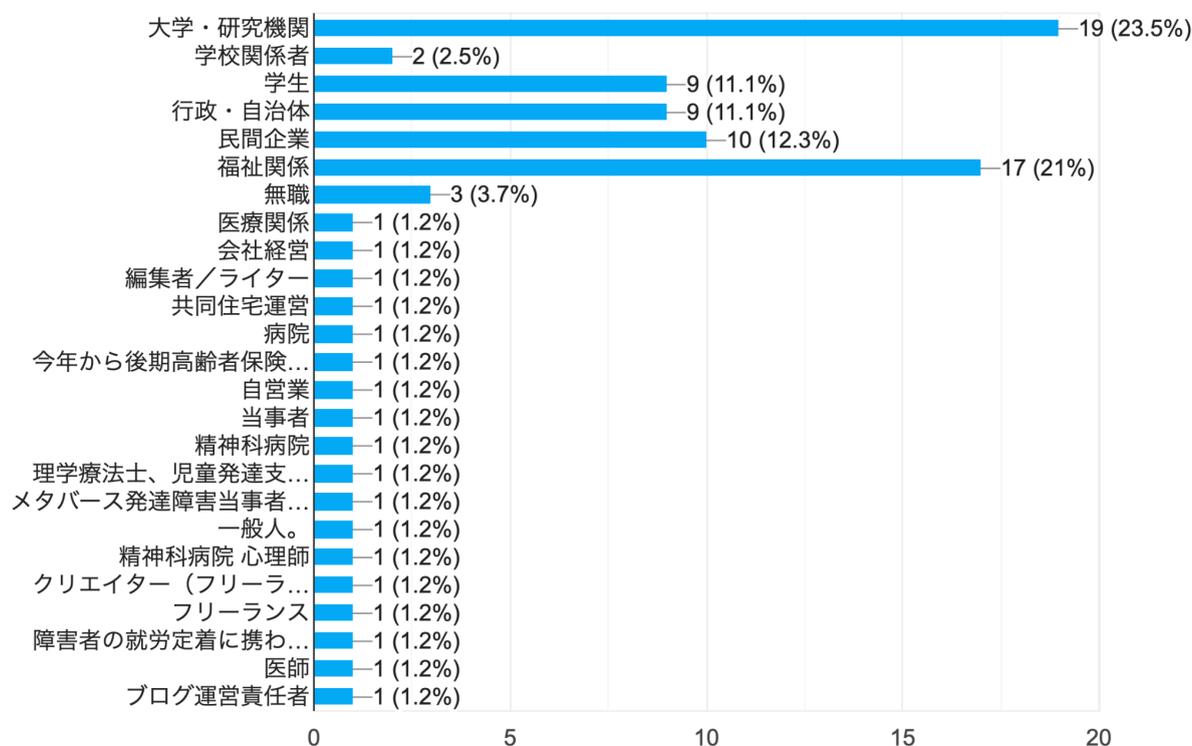
4/9 クロージングイベント 14:00~15:30 [virbela]

4/2~4/9 アール・ブリュット展覧会 [virbela]

4/3~4/9 池上先生のご講演 録画映像上演 [virbela]

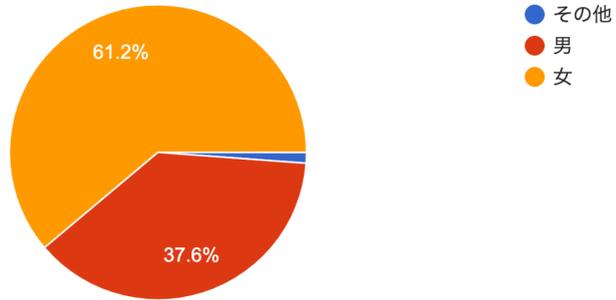
職業

81 件の回答



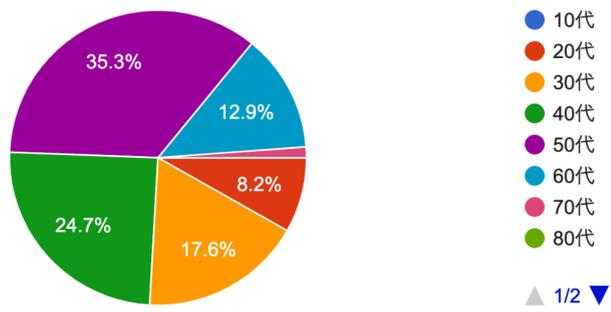
性別

85 件の回答



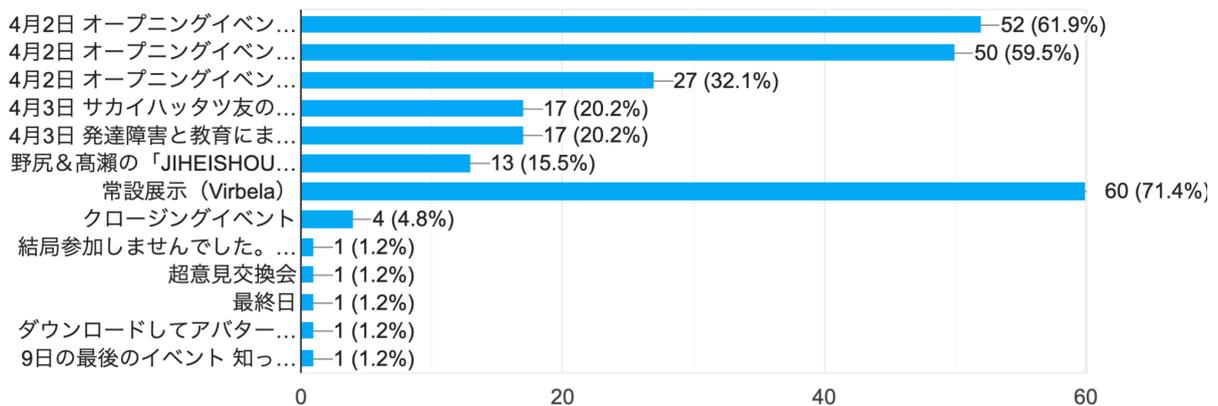
年齢

85 件の回答



期間中どのイベントに参加されましたか？

84件の回答



自閉症学超会議！はいかがでしたか？ 特に良かったイベント、印象に残ったイベントについて、感想をお聞かせください。

・基調講演と交流会しか参加していませんが、バーチャルで交流会は良かったと思います。新しい体験で楽しみながら・メタバースを使った自助会のお話や、JIHEISHOU Cafeでの哲学のお話、どれも初めて知ることばかりでとても興味深かったです。もっと勉強したいと思いました。

・基調講演

・基調講演と交流会しか参加していませんが、バーチャルで交流会は良かったと思います。

・新しい体験で楽しみながら参加できました。

・オープニングイベント、パネルディスカッション、基調講演は楽しかったです

・オープニングイベントパネルディスカッション

・「発達障害と教育にまつわる思いっきりトーク！」は、トピックに関心があったこともあり、学生の身ながら興味深く聞いておりました。

・Webinarのみの参加でしたのでその回答ですが...、お悩み相談形式でHSPIに関する回答の不備(医師からの指摘)など基礎研究者だけではカバーしきれない内容等多々あったかと思えます。自閉症は重度の方や知的障害のある方などニューロダイバーシティだけでは語れない難しい部分などもあると思いますので、現場の医師・支援者、当事者やご家族などにご登壇いただいて、基礎研究者では語れない部分をご解説頂いた方が良かったかと思いました。

・とても楽しかったです。ありがとうございました。

・展示、基調講演

・JIHEISHOU cafe

・本当に素晴らしかったと思います。個人的には初日のオープニングに参加させて頂きましたが基調講演、パネルディスカッション、交流会、どれも楽しく時間を過ごしました。その中でも交流会では初め野尻先生の所、後ほど高瀬先生と池上先生、後から大隅先生合流のブースで参加させて頂きましたが、両方とも凄く議論というか対話が面白くて印象に残っています。その他、常設展示を全て観る事は出来ていないのですが、『医学的アプローチ』の『自閉症とアートから見えてくる地平』のディスカッションは長いんですが、後半の議論が凄く良かったです。もう、ほんとに予定調和ではない感じが凄く良くて、その中で醸成された距離感が福祉職に携わっている身としては勉強になりました。ありがとうございます。

・アバター (Virbela) の試みとても楽しかったし、参加しやすかったです。今後も続けて頂きたいと思います。

・展示が夜遅くでも見れたので、とても便利でした。
一般の参加者でも発言が出来る場があったり、メタバース上でも実際に参加している気分になりました。野尻 & 高瀬の「JIHEISHOU Cafe」では、きちんとスライドまで用意して下さっていたので、分かりやすく良かったです。

・対話の手法としてのvirbelaを、少しだけ感じることができました。
基調講演は、解放された普遍的空間としての学問へと繋がる期待を抱かせてくれました。有り難うございます。
交流会は、Virbelaのスキル不足のみならず、PCのオーディオデバイス不良(後で判明)のためご迷惑をおかけしましたが、共通の課題についての経験に基づいた対話なら、老若男女問わず成り立つ感触だけは、反面教師的ではありますが、持ちました。

・アバターを使った当事者同士の会話は案外、良かった。

・S03自閉症は津軽弁を話さない、S05自閉症とアートから見えてくる地平、S12自閉スペクトラム症の視覚世界を体験、S10発達障害の当事者に聞く知る考える、

・結局参加できず残念の一言

・いろんな背景の方とのトークがよかったです

・野尻先生のソクラテスと
Autism との関連性のおはなし

・全部良かったです！しいていえば池上先生の講演とJIHEISHOU Cafeが特に良かったです

・参加したイベント、常設展示の内容、いずれも良かったです。大変刺激を受けました。

・様々な視点から「自閉症」を見る・知る・学ぶことができ、大変面白かったです。参加したどのイベントも面白かったのですが、特に常設展示の内容の切り口がどれも興味深かったです。ありがとうございました。

・正直、講演内容はどれもいまいちでしたが、そりより、バーチャル空間にも関わらず、(バーチャル空間だからこそ?)実際の公演会のように感じられたことがよかったです。

・メタバースの世界の体験が初めてでしたので、それが一番印象に残りました。

・新しい発見もあり、おもしろかったです。

また、なかなか普段関わることのできない他分野の先生方とも関わる機会を持てたことも、大変有意義でした。

コロナ禍でWeb開催となった学会にいくつか参加しましたが、超会議がもっとも、参加しているという実感がありました。

子育て中でなかなか実際の学会等に参加するのが難しいという現状もあり、このような形の開催は、とても参加しやすく嬉しいかったです。とても充実感がありました。

準備や運営等、ありがとうございました！

・大変に面白かったです。各常設展示のボリュームが大きくて、嬉しい反面、大変でもありました（全部見たので）。

全体を通して...neurodiversityの視点を知り、今までは「いま・ここ（マジョリティの視点）」から多様性を考えていたのだと気づきました。neurodiversityの視点を持つことにより、人間存在を自分自身を含めて俯瞰して見ることができる視点であり、価値観であると思います。

①基調講演...neurodiversityの視点と合わせて、ASDの方たちの「仮想空間」が「リアル空間」であるという視点は、これまで発達支援の中で出会った子どもたちの様子に、なるほど！と！！！！マークがたくさんつきました。

②S14...分かりやすく納得です。③S13...私にとって学んできていなかった領域であり、かつ新しい知見で興味深かった。④S16・S17...若かりし頃に興味を持っていた分野。今の領域とこうつながるのかと、大変面白かった。⑤03...「は？」でしたが、言語学的に、ASDの方の特性と合わせて考えると、「なるほど納得！」です。

・アバターなど新感覚な会議！でした。本当に学会に参加した気分になりました。色んな学会で取り入れて欲しいです。

・松本敏治氏の動画

・いろいろな分野の方から話を聞くことができたことで理解を深めることができたと思います。

・素晴らしい試みだと思います。自閉症だけでなく、全ての病気についてこのようなアプローチがなされるべきところの、先駆者だと思います。

・さまざまなアプローチからの展示があり、ふだん自分からはアクセスしない・できない情報が多く、大変刺激的でした。特に心理学、アートについては興味深かったです。

・最終日に色々な方々の話を聞けたこと。みんなでダンスを踊ったこと。

・イベントには参加できなかったのですが、常設展示が充実していて大満足です。十分に見て回る時間がとれなかったのがとても残念です。

・哲学からみた自閉症です。でも何よりメタバースに初めて触れただけでだいぶ満足してしまいました。

・オープニングのパネルディスカッションは比較的時間が十分にとられていて、いろいろな角度からの議論をつまみ食いできたので大変勉強になりました。また、当事者会もVR内での開催には

驚きがあった上で、ファシリテーションを努められている方たちが良き雰囲気を作っており、勉強になりました。その後Twitterでもフォローさせていただいたり、情報収集に大いに役立ちました

・Virbelaを用いたことで、基調講演での自閉症者のアバターを用いたネット空間でのコミュニケーションがよりリアルに理解でき、大変興味深かった。

・最終日しか参加できなかったが、展示ビデオがとても豊富で充実しており、驚きました。次回があれば参加したいです。

・基調講演、内覧会

・特定のイベントではないですが、先生方のお話しに自助会で感じていることが間違っていないことがわかって良かったと感じています。

・クロージングイベント「メタトーク！」楽しかったです！イベントではないですが、皆でダンスするのが楽しかったです。

・基調講演。自閉症の方とそうでない人とのリアルとバーチャル。Virberaで夜間でも展示を見ることができたのがよかった。

・全てのイベントには参加できず残念でした。

・常設展示の内容がとてもよかったです。

・パネルディスカッション、ジエイショウカフェ

・とても面白かったです。オープニングイベント (Webiner)は学術性が高いですし、他のイベント (特にVirbelaに設定したイベント)に遊んでながら勉強になりました。

・仮想空間内での展示は、出展者それぞれの工夫が凝らされていて、とても興味深かった。また、出展者と交流の持てる機会も確保されていたことで、オンラインセミナーとは違い、参加しているという感じが持てた。

・スケジュール的にイベントには参加できませんでした。メタバースの世界での実現を選択されたことが素晴らしい。初体験ですが、数人の方と会話も楽しめました。

・やり方がわからず、なあにも出来ないで終わりました

・パネルディスカッションでは、いろんなご専門から視座をいただき面白かったです。

・当事者会が参考になりました。

特性のある不登校のお子さんの相談も増えており、家庭と学校以外の第3の居場所として、リアルな世界につながりにくい方にとってのバーチャル空間の可能性も感じました。

・池上英子さんの講演が興味深かったです。メタバースとなり、3D空間を共有するこのような取り組みがあることを初めて知りました。また、カンファレンスルームなどでの質疑応答が、とてもフランクになされており、zoomでよりも何かとても自然な感じがして、ちょっと不思議でした。メタバースとなることの効果なのかなあとも思いました。

- ・今回時間が調整できずなかなか参加できませんでした。残念です。
- ・パネルディスカッションの質疑応答については当事者の方の生の声をうかがうことができたため、自閉症に対する理解が深まりました。
- ・学校の現況、海外のVRの事例、トーク意見交換
- ・多方面のエキスパートが、自閉症というニューロダイバーシティの一つの括りを接点として交わるという、他に例を見ない素晴らしいイベントだったと思います。
多種多様な研究の最先端が一堂に会する場に於いて、様々な研究を拝見したりお話を伺うことができたのは非常に贅沢な体験でした。
- ・哲学と自閉症の部屋
- ・楽しかったです。各先生方の動画を見ることができてよかったです。
- ・自閉症の方々の表現の場としてのヴァーチャル空間という拡がりに気づかされたこと
- ・オープニングイベントパネルディスカッション、基調講演、交流会
- ・とても面白い試みで、初めてVirbelaを知り、使う機会になりました。利用に戸惑うこともありましたが、少しずつ慣れてくるとあちこち常設展示を見て回るのが楽しく、大きな学びになりました。ありがとうございました。
- ・Virbela交流会はとても素敵な技術を体感できました
- ・最先端の研究について伺えたことで、理解が深まりました。
- ・自閉症カフェに2日間参加しました。折々に意見を聞いて下さる機会があつてとても話しやすかったです(話を振ってくださらなかったとしても勝手に話したと思いますが、時折話をふってくださいからこそ秩序が保たれたのかもなと感じています、笑。)。また、常設展示のご講演をいくつか拝聴しました。いつでも見られるのは大変素晴らしいシステムでした。
- ・アバターでみんなで踊ることができて良かったです。
- ・オープニングイベントP/Dなど

自閉症学超会議！について、今後の改善点などご提案があれば、ご自由にお書きください。

- ・常設展示にて、先生が何日の何時ごろにブースにおられるのか、できれば全員分確認できればありがたかったです。直接お話しを伺いたくてもタイミングが合わないことがありました。

・常設展示では、せっかくなら発表者の在籍時間を予め周知してくれたら、メタバースの良さを活かしやすかったのではと思います。YouTube見るだけなら、わざわざメタバースに入るのが面倒でした。平日夜も毎日なんらかしゃべり場みたいなのがあればよかったかなとか思ったりしました。常設展示は動画が長くて、もっと小分けになっていて、普通にYouTubeで見られると通勤時間なども見られるかなと思いました。

・Virbelaのユーザーインターフェースが非常に使いにくいです。

・Webinarのみの参加でしたのでその回答ですが...、お悩み相談形式でHSPに関する回答の不備(医師からの指摘)など基礎研究者だけではカバーしきれない内容等多々あったかと思えます。

自閉症は重度の方や知的障害のある方などニューロダイバーシティだけでは語れない難しい部分などもあると思いますので、現場の医師・支援者、当事者やご家族などにご登壇いただいで、基礎研究者では語れない部分をご解説頂いた方が良かったかと思いました。

・キャンパスに上手く入れなかったこと。案内の時点で、「Google mailで入るとスムーズ」と教えてもらえると助かったかもです。

・最初仕組みが分からず、苦労しました。でも面白い取り組みでした。

・ありがとうございました。

・平日のイベント時間を夜間でしていただけたらと勝手ながら思ったりしました。

・先生方が各部屋にいらっしゃるコアタイムのようなものをもう少ししっかりと設定してほしい(先生によってはなさっていましたが)

・アプリの使い方がいまいち分かりませんでした。年度始めで余裕なく、次回は余裕をもって参加したいです。

・自閉症の親族が居る知人に、この超会議を紹介しましたが、チョット敷居が高かったようで、virbelaをダウンロードした段階で参加を断念したようです

・動画視聴だけなら仮想空間に入る手間を省いて、動画サイトで視聴するチョイスもほしいです。

・仮想空間に慣れていない者でも誰もが参加しやすい仕組みで開催してください。とても残念です。

・スタッフとして協力したく思いました。

・Virbelaでのイベントに初めて参加しましたが、面白かったです。ただ、zoomほどには普及していないので、利用方法に戸惑いました。ネットに公開されている利用方法や、今回の案内(ネットのものより詳しく、有り難かったのですが)だけでは心許なかったところです。その点をアップデートしていただけたら幸いです。

・公演中に参加者にやたら声かけしてくるのはうれしくありません。聴講のみの希望者もいます。

・音声小さく、パソコンの音量調整だけでは改善しませんでしたので、外付けのスピーカーを用意しました。

・バーベラが重く、バーベラでのオープニングイベントはほとんど参加できませんでした。リハ部門の方が少なかったようにも思うので、今後、回数を重ねて周知されるようになるといいな、と思いました。

・研究的には教育学や保育学の視点、発達臨床の視点が入るとよいと思います。支援側の視点(児童発達支援、学校教育)の視点も不可欠かと思います。

・バーベラ内の動画再生だと音が途切れる。動画バーベラを介さないリンクを貼って欲しい。バーベラのようにアプリを入れての参加は難しい。せめてスマホアプリにして欲しかった。

・おそらく参加者もいろいろな分野の方がいたと思うので、交流できる工夫があったら良いと思いました。また私を含めてVirbelaの使用は初めてでしたが、繰り返すことで使い慣れるのだと思います。Facebookなどでグループを作ることによって情報交換含めて交流する場をつくるのも良いかもしれません。全てを見ることができなかつたので、期間終了後もアーカイブで配信いただけるとありがたいです。貴重な機会に参加させていただきありがとうございました。

・告知をもっと大々的にするべき内容だと思います。英語も併用して国際会議にしてほしい。前もって知っていたら、自分も参加したかったです。今回関わった人すべてでMLを作って、わかるようにしていただければと思います。

・バーベラの仕様なのかもしれませんが、You Tubeの○秒スキップのもたつきが気になりました。

・Twitterで情報を知ったので、次回もたくさんツイートして欲しいです。見逃しそう。

・特にありません。自分をもっとVirbelaの使いかたを事前に練習しておけばよかったと思いました。

・大学のLANで弾かれてしまったので、イベントのある時間に参加できませんでした。スマホのWi-Fiだとしんどいこともあり。(実際はリンクをコピーして大学のLANから見てたのですが)verbelaに長時間繋げない人のために講義だけyoutubelにもあげてくださってたらみやすかったかもしれません。

・特にないです。

・大学がちょうど新学期が始まったばかりの時期で、平日参加することができなかつたので、できれば別の時期にも開催していただけるとありがたいです。もっとお話が聞きたかったです。

・Virbelaは楽しくはあるのですが、移動時間に聞くことができなかつたため、もっと常設展示の内容を聞きたかつたのですが聞くことができませんでした。

・ないと思っております。

・Virbela内のYoutubeの音量が小さかつたのが難点でした。

・virbelaの常設展示の部屋に行き方が、大会のホームページの説明ではわかりにくかつたです。

・見たかった動画がいくつかありましたが、週末以外に時間を確保することが難しく、視聴できないものもありました。期間を終えたあとも動画が視聴出来たらありがたいと思いました。

・質問しても答えてくれず、放置ですから会議以前かと

・Virbela画期的だと思うのですが、使い方がよくわからず挫折してしまいました。

・常設展示の時間がプログラムか展示室の入り口に書かれていると時間配分が組みやすいと思いました。また、できれば期間を1ヶ月にいただけると見たい常設展示が視聴できたように思います。資料も公表できる部分だけでいいので、ダウンロードできると嬉しいです。

・とてもいい企画でした。今後も、こちらが思ってもみないことを提示して下さることを期待しています。

・メタバース空間での開催は海外ではかなり取り入れられて来ているようですが、日本ではまだまだ認知度が低いようです。今回ここが高いハードルとなってしまって参加できなかった方が多かったです。ただしメタバース自体は今後受け入れられていくことになると思いますので、Virbela以外にも使いやすい物があれば取り入れていただければと思います

・参加手続きに手間取りました。

・限られた時間内で多くのイベントに参加したいので、アバターを使用しなくとも参加できる方法を検討下さい。アバターを操作することが煩わしく、時間切れで最新の多様な研究成果を広く拝聴することができなかった。

・初めてだったので、上手く入れませんでした。SOSを発信したら丁寧に教えて下さったので、よかったです。ありがとうございましたm(_ _)m

・当方のPCのスペックによるものかとは思いますが、Virbelaが重すぎて動作が不安定であまり視聴することが出来ませんでした。PCの方でMAXに上げてても音声小さいのも残念でした。

・自閉症と謳わず、another World などという印象付けの方がいいかも

・期間がもっと長いと嬉しいです。

・全体の時間が少し長いかな

・学齢期の子供(ASD)がおります。息子が学校に行かず自宅にいる時間帯ではPC画面に集中するわけにいきませんので、私は週末のイベントには参加することができませんでした。本当はオープニングイベントや交流会等も参加したかったのですが日程が合わずとても残念でした。色々な生活スタイルの方がいると思います。見逃した場合の配信等があると大変ありがたいです。(もしあれば今からでも拝聴したいです。)

・アバターの使い方が難しかったです。

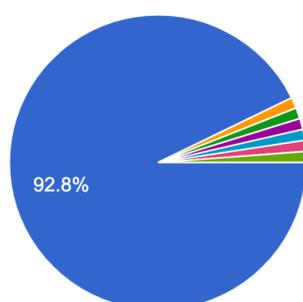
・オープニングイベントP/Dなど

次回も自閉症学超会議！が開催されたら参加したいですか？

- ・もっと交流メインの会だとよかったなと思います。平日夜も何らかやり続けていたらよかったのにな、と。
- ・仮想空間に馴れたら参加したいです。
- ・この仕組みでは簡単に参加できません。
- ・出展するソフトは改善して欲しい。
- ・Virbela利用の場合は参加が難しいです。
- ・もっと PC初心者にも参加できる形で提供できるのなら

次回も自閉症学超会議！が開催されたら参加したいですか？

83 件の回答



- はい
- いいえ
- もっと交流メインの会だとよかったなと思います。平日夜も何らかやり続けて...
- 出展するソフトは改善して欲しい。
- Virbela利用の場合は参加が難しいです。
- 仮想空間に馴れたら参加したいです。
- もっと PC初心者にも参加できる形で提供できるのなら
- この仕組みでは簡単に参加できません...